

コーセー群馬工場プロジェクト CM業務

プロジェクトの基本情報	プロジェクト名称	コーセー群馬工場プロジェクト
	所在地	群馬県伊勢崎市
	完了時期	2017年9月
	種別1	■新築・□改修・□その他(具体的に記載)
CM業務委託者に関する情報	種別2	□住宅建築・■非住宅建築・□土木・□その他(具体的に記載)
	CM業務委託者名	株式会社コーセー
	種別	□公共法人・■民間法人・□その他(具体的に記載)
応募者に関する情報	CM業務委託者の所在地	東京都中央区
	応募者(法人)名	日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社
	種別	CM専門会社
CMRの参画時期	応募者(法人)の所在地	東京都文京区後楽1-4-27
	業務契約期間	2013年10月～2018年1月
CMRの選定方法	■基本計画段階、■基本設計段階、■実施設計段階、■工事発注段階、■工事段階、■完成後	
	プロポーザル	
設計と施工の発注形式	設計施工一括	
設計者の選定方法	設計施工一括発注を前提とした総合評価方式	
工事の発注区分	分離	
請負契約の形式	総価一式	
施工者の選定方法	総合評価型落札方式	

【プロジェクトの概要】

- 生産量増大、国内外の多様なニーズへの対応、高付加価値製品の生産能力強化が目的
- コーセーの生産拠点再編の一環として、群馬工場に新しい工場「新生産棟」を建設
- 約6千坪の新生産棟の他、附属施設やインフラの整備など、複数のプロジェクトからなるメガプロジェクト

【CM業務概要】

一括発注プロジェクトを戦略的に5つに分解し、全体を統括管理

多様なスケジュール合理化提案で、目標とする創立70周年の年度内の稼働開始を実現

シナリオメイキングによる多段階のコスト戦略で、予算を遵守した竣工を実現

GMPコンサルタントとの協働による最先端の生産品質の知見の提供で、次世代化粧品製造工場としての最高品質の実現を支援

最先端の生産技術でJapan Qualityを世界に
“Made in Japan”旋風で進む国内生産回帰の先駆けとなったプロジェクト

近年の“Made in Japan”の繊細で高品質な化粧品へのグローバルな評価の高まりを受ける中、**生産量の増大、国内外の多様なニーズへの対応、高付加価値製品の生産能力強化**を図ることで、グローバルブランドとしての更なる発展を目指し、群馬工場の敷地内に新たな工場を建設したプロジェクトである。この新しい工場「新生産棟」は、**適正な製造管理・品質管理基準(GMP)に準拠した環境**であるだけでなく、製品種別ごとに材料入荷から製品出荷までの生産動線が一筆書きになっており、**徹底した作業動線の効率化**が図られている。最先端の生産技術により、**高品質な製品を低原価で生産**することが可能となった。また、新生産棟の建設に伴い、厚生棟の増築、駐車場の整備、その他必要なインフラの整備も同時に行った。これらのプロジェクトにNCMはCMRとして**基本計画段階から全体竣工までの52ヵ月間**支援した。

一括発注プロジェクトを戦略的に5つに分解し、全体を統括管理

当初一括発注方式にて始動したプロジェクトだったが、コストメリットや工場の専門性、独立性といったプロジェクトの課題に対応するため、発注者と共にシナリオプランニングを行い、期中にプロジェクトを戦略的に5つに分解し、それらを分離発注方式で進めることとした。複数のプロジェクトが輻輳し、管理の難しいところを、NCMが各プロジェクトに入り込んで品質管理を行い、プロジェクト全体の統括管理を実施した。

プロジェクト推進：輻輳するプロジェクトでCMRが情報のハブ機能となり、タテ・ヨコの串刺しのプロセス管理を実施

- 各プロジェクトではほぼ全ての会議体にNCMは出席し、情報管理を実施
- 調整会議体で各プロジェクトのヨコの繋がりを確保し、プロジェクト間の速やかな連携・調整の仕組みを構築
- 会議体のタテの繋がりを確保し、課題の共有・意思決定・現場へのフィードバックの仕組みを構築

スケジュール管理：多様な手法で与件変更への柔軟な対応を行い、スケジュール影響を最小化させ、最速での稼働開始を実現

- 基本設計レベルの向上と意思決定プロセスの合理化による実施設計期間の短縮
- バリデーションと生産設備設置の詳細な工程調整による同時並行の実現
- 特高受電までの間を暫定高圧受電とすることを提案し、実現。特高受電を待たず最速で新生産棟が稼働

品質管理：次世代化粧品製造工場として、安全、安心、快適で環境に配慮した最適な仕様の構築を支援

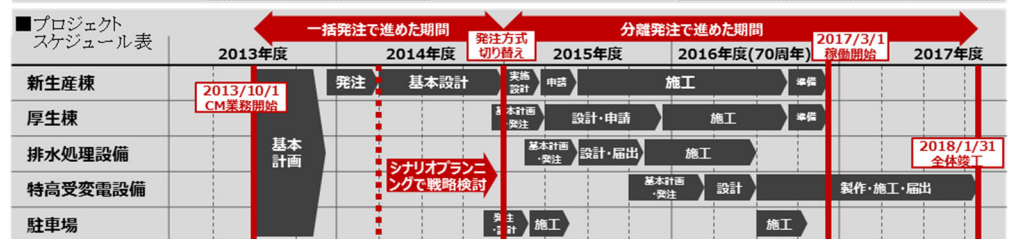
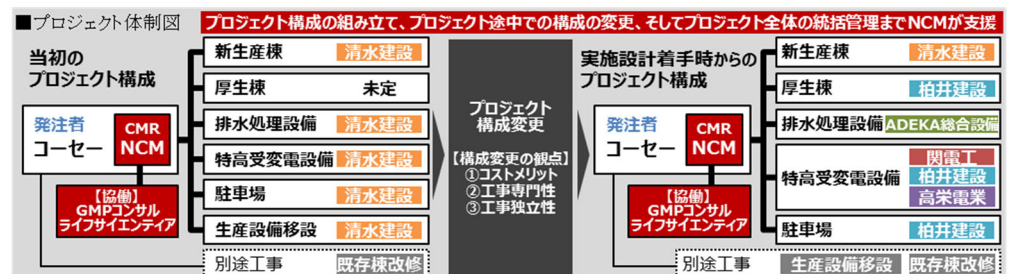
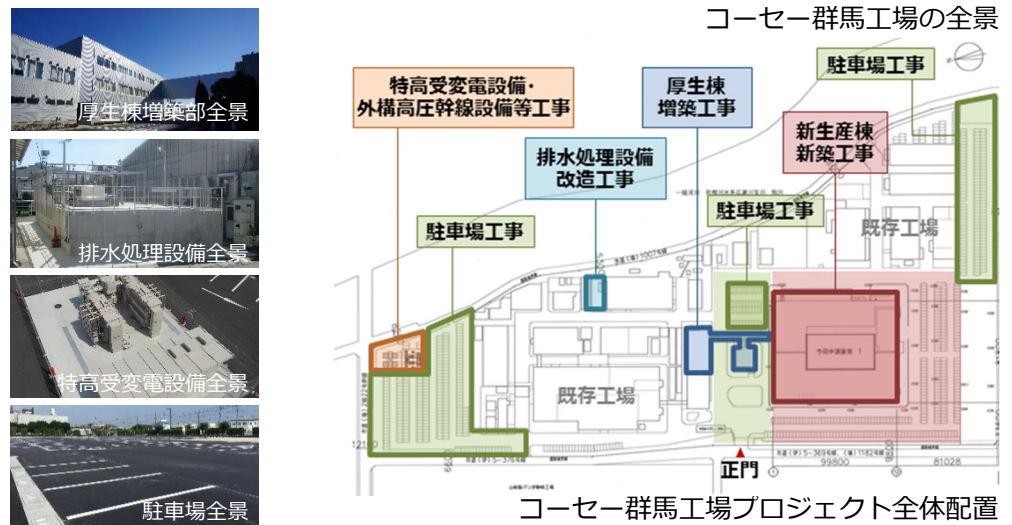
- 適正な製造管理・品質管理基準(GMP)への準拠に向けた技術的なアドバイザーを実施
- 省エネ・省CO2への配慮に加え、トータルコストを最適化した仕様の工場を実現
- 生産特性を考慮したBCP検討を支援し、安全・安心な工場を実現
- 施工計画検討を支援し、高精度の品質管理を実現(無足場工法による内外装工事)

コスト管理：常にコスト状況を確認し、先を予測した最適なマネジメントを実施し、予算内の竣工を実現

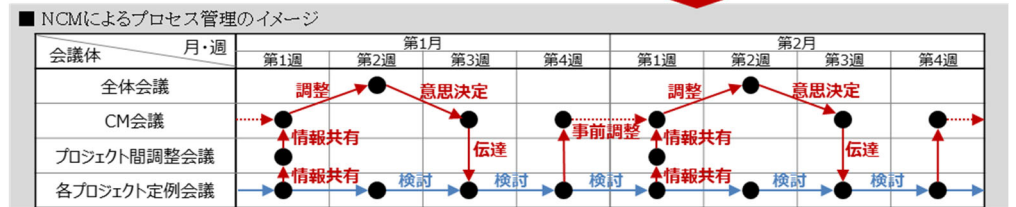
- 多段階のコスト状況確認とコスト変動の技術的な要因分析により説明責任を確保。
- シナリオプランニング手法を用いた戦略検討でコスト変動へのタイムリーな意思決定を支援



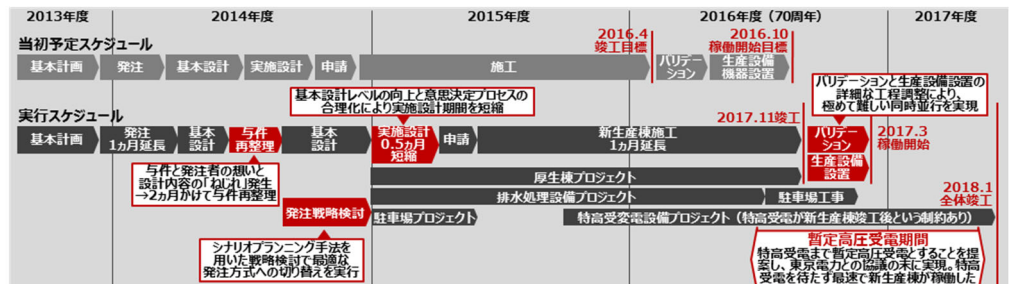
コーセー群馬工場の全景



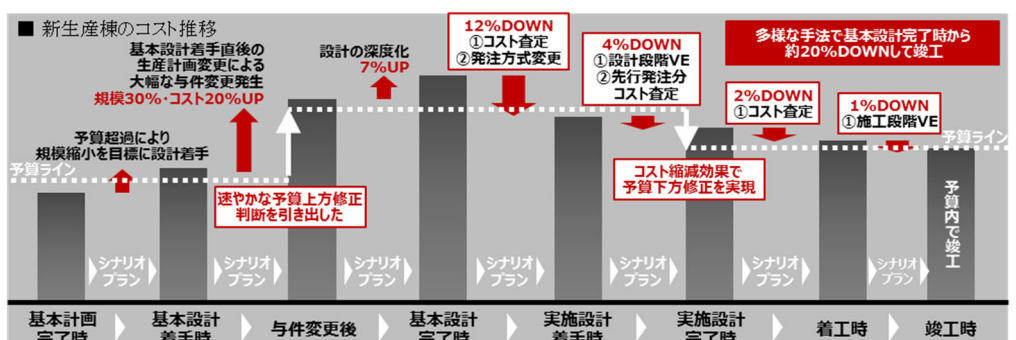
コーセー群馬工場プロジェクト体制・スケジュール



プロジェクト推進のプロセスイメージ



スケジュール管理プロセスのイメージ



コスト管理のプロセスイメージ